



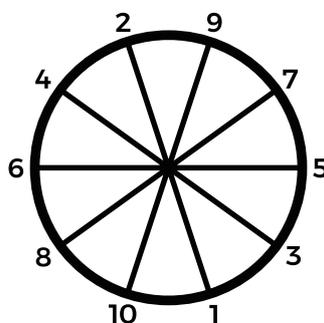
FINE TUNING YOUR PEARL PHILHARMONIC SNARE DRUM

CUSTOM FEATURES:

Triad Silent Strainer System, Three Snare Types, Custom Cable Snares Including Graduated and Even Tension, Three Individual Captive Thumbscrew Tension Adjusters, Quick Release Snare Mounting System (Drum Key Only, No Tools Required), Snare Bridge, Vintage Style Snare Bed, Vintage Style Tube Lugs.

FIRST TIME SET UP/FINE TUNING

- A. HEADS AND TUNING:** All Philharmonic Concert snare Drums feature U.S.A. REMO Drumheads. It is suggested that you initially tune your batter head in the range of F#-B for an 8.0 drum, G-Bb for a 6.5, Ab-B for a 5.0 drum, A-C for a 14X4 drum, B-D# for a 13X4 drum, and for a 13x2.5 pancake C-F. Bottom head pitch should sound a harmonic 5th above the batter head on all drums for optimal snare response and overall sympathetic resonance. It is also recommended that you check the evenness of your head tension by measuring at each tension rod first, then listen and clear the head by ear. Do not bring your drum up to its highest possible range immediately. Allow your heads to stretch and settle slowly and always tune in quarter turns going across the drum as shown in the Tuning Diagram below.
- B. STRAINER AND BUTT:** The newly redesigned SR505 Triad Silent Strainer includes new *Captive Adjustment Touchpoints* and mechanical improvements to the three independently adjustable snare assemblies. New full wrap-around guitar wire snares for soft playing and a new Quick Release snare mounting system which facilitates quick bottom head replacement.
- C. BUTT:** The snare butt offers a master tension adjustment to tighten or loosen all snares simultaneously. **WARNING!!! NEVER UNSCREW OR TAMPER WITH THE SOCKET HEAD SCREWS WHICH CLAMP CABLES IN PLACE, THESE ARE PERMANENT!!!**
- D. REMOVING INDIVIDUAL SNARE SETS:** If you wish to change a set of snares and create your own combinations from original Pearl parts, simply unscrew the thumb tension knob on the strainer side completely, then unscrew the corresponding drum key screw on the butt side.
- E. SNARE TYPES AND FEATURES:** Your Pearl Philharmonic Snare System has several unique features. The COATED CABLE is clamped in permanently with a graduated tension system. This gives you the maximum dynamic range possible from this set of cables which are intended for the loudest dynamic ranges while overlapping the dynamic range to the next set. The COATED CABLE is designed to respond perfectly and effectively from *ff* to *mf* respectively. The UNCOATED STAINLESS cable is also clamped in permanently and these snares provide brightness and articulation in the *mf-mp* range, overlapping the dynamic range of the coated cables seamlessly as volume decreases. The WRAP AROUND GUITAR STRING snares are placed in the middle to assure perfect contact with the snare head enabling further dynamic overlap from the stainless cable and a superior soft dynamic snare response. They are intended for the *mp* to *ppp* dynamic range only, do not over-tighten.
- F. SNARE BRIDGE:** The snare bridge is designed to assist the way all snares lay in the snare bed providing exceptional contact with the snare head. This feature ensures complete contact of your cables, particularly at each end of the head. The vintage style snare bed is specifically designed to be narrow and deep so as to facilitate vertical tension on each end.
- G. FINE TUNING THE SNARES:** Turn the strainer to the ON position. Make sure all three sets of snares are completely disengaged from the bottom head. Begin with your COATED CABLE by turning the thumb screw clockwise until they begin to engage. As they come into range, strike the drum at a *ff* down to *mf* volume so that they are filling that dynamic range only. Next, repeat this procedure with your UNCOATED STAINLESS turning the thumb knob clockwise until they fill the *mf* to *mp* dynamic range. Next, repeat this procedure with your GUITAR STRING snares tapping the drum about an inch from the edge turning the thumb screw clockwise until they fill the *mp* to *ppp* dynamic range. Leave your strainer in the ON position when storing your drum. This will facilitate the conformation of the cables to the snare bed and snare bridge which will eventually create a "custom snare fit" to the drum over time, improving their sound and response. Always check for snares that are crossed and correct as necessary.



Tuning Diagram

Pearl Corporation

549 Metroplex Drive, Nashville, TN 37211-3140 • Phone: 1-800-947-3275 • Fax: 1-800-666-0118

<https://www.pearldrum.com>

Products and specifications are subject to change without notice.

-Jun- 2024-



パール・フィルハーモニックスネアドラム 取扱説明書

この度は、フィルハーモニックスネアドラムをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。このモデルは、オーケストラ向けのスネアドラムにふさわしい画期的で斬新な特徴をいくつも備えたパールの最高傑作です。このスネアドラムの開発には世界のトッププレイヤーがたくさん関わり、いま考え得る理想のサウンド、クオリティ、そして使いやすさを実現。その美しいサウンドと優れた機能を未永く発揮することができます。お使いになる前に、ぜひこの取扱説明書をお読みになり、楽器のもつ豊かな音楽性と機能的なすばらしさを十分にお楽しみください。

主な特徴

- トライアド・サイレントストレイナー
- 独立三連スナッピー（テンション微調整機能付き）：イエローケーブル/ニッケルワウンド弦タイプ/ステンレス
- テンション調整ノブ（独立調整可能）
- チューニングキー対応スナッピー取り付け機能
- スナッピー保護用スネアガイド
- ヴァンテージスタイル・スネアヘッド
- ヴァンテージスタイル・チューブラグ
- レモ・ルネッサンス/レモ・スネアサイドヘッド

初期セッティング/ファインチューニング

A. ヘッド

このモデルは出荷時にレモ・ルネッサンス/レモ・スネアサイドヘッドが標準装備されています。チューニングはお好みの方法でかまいませんが、あらかじめ打面側は深胴モデルで **G** から **Bb**、浅胴モデルで **Ab** から **B** ぐらいに設定されることをおすすめします。ボトムヘッドは打面ヘッドより **5度** 高くチューニングしておきます。

<注意>

倍音のピッチを聞きわけるのは大変むずかしいですが、スネアをスネアスタンドに乗せて表裏のヘッドをそれぞれリムから **5cm** ぐらいのところを軽く指ではじくと聞こえやすいです。これは必ず静かな環境で行なってください。またヘッドの沈み込み具合を定規などで計り、バランスよくヘッドがはられているかどうかを確認してください。フープとヘッドの間隔、フープとラグの先端との間隔をチェックすることも大切です。これらの調整が済んだらもう一度音を聞いてみてください。いきなりめいっぱいピッチを上げるのはやめましょう。ヘッドはゆっくり伸ばして落ちつかせないと、はりすぎて使えなくなってしまいます。サウンドが鈍くなりトーンも鳴りもなくなってしまいます。

B. ストレイナー（スイッチサイド/アジャストサイド）

トライアド・サイレントストレイナーは微調整が全く必要のない画期的なシステムで、その動きは限りなくスムーズで静か。スナッピーがハイテンションになっていても指一本で動きます。どのようにスナッピーを調節してもタッチは軽く、ソフトな曲中の操作でもすばやく、簡単にオン/オフの切り替えができます。

アジャストサイドはすべてのスナッピーのテンションを自由に強めたり弱めたりすることのできる調整機能の中心部です。六角レンチやプライヤーなどの特別な道具は一切使うことなく、付属のチューニングキーでキーボルトをゆるめれば、簡単にスナッピー全体を付け替えることができます。

<注意>

スナッピーケーブルの両端をまとめているブロックは固定式ですので、ブロックのネジにはさわらないでください。

C. スナッピー交換

スナッピー全体を付け替えて好みの組み合わせにしたい時は、スイッチサイドのテンションノブを完全に取り外し、アジャストサイドのそれぞれ対応するキーボルトをはずします。作業はスピーディーに誰でも簡単にスナッピー交換ができるよう設計されています。

D. スナッピーの特徴

フィルハーモニックスネアシステムにはいくつかのユニークな特徴があります。イエローケーブルは段階的なテンション配分でしっかりと固定されており、大音量での使用を前提に設計されたこのケーブルセットにより最大限のダイナミックレンジが得られます。他の一般的なシステムではこうしたケーブルがすべて一定のテンションとなっており、テンションの微調整をするためにはスナッピーを傾けなければならず、扱いにくく、道具を必要とし、しばしば失敗してしまいます。しかも、テンションを上げるとボトムヘッドのサウンドをつまらせてしまううえ、スナッピーのレスポンスも悪くなってしまいます。しかしパールのイエローケーブルは、ボトムヘッドのサウンドをそこなったりつまらせたりすることなく、フォルテシモからメゾフォルテまでのレンジで完璧に、しかも効果的に反応するよう設計されています。ステンレスケーブルも同様に固定されていますが、テンションは均一。この方式では、メゾフォルテからメゾピアノまでのダイナミックレンジでボトムヘッドと極めてバランスよく接触し、このレンジならではの低いテンションによるボトムヘッドの音の歪みもまったくありません。また、ニッケルワウンド弦タイプのスナッピーは他の **2** つのスナッピーの中央にセットされ、ボトムヘッドと完全にフラットな状態で当たり、メゾピアノからピアノニッシシモまでのダイナミックレンジで優れたレスポンスを発揮します。このタイプは過度に締め過ぎないことがポイントです。

E. スネアガイド

スネアガイドは、すべてのスナッピーがスネアヘッドにバランスよく収まるよう設計され、その結果スナッピーはボトムヘッドに対して理想的な当たり方となり、ケーブルもスネアヘッドによくなじみます。この方式では、他のシステムによく見られるケーブルとヘッドとのギャップもなく、とりわけヘッドの両端までバランスよく当たる点が大きな特徴となっています。またスネアヘッドは、ボトムヘッドのピッチに影響を与えることなくスナッピーとヘッドが完璧に接触するよう、短くてカーブのきつい設計が施されています。

F. スナッピーのファインチューニング

ストレイナーを“ON”のポジションにセットします。まず **3** 種類のスナッピーが完全にゆるんだ状態でボトムヘッドに触れていないことを確認します。そしてイエローケーブルの調整ノブを右へ回してケーブルを引っ張ります。所定の音域に達したら、フォルテ (**f**) からフォルテシモ (**ff**) の強さでスネアドラムを叩き、ダイナミックレンジが得られることを確認します。次に、同様の手順でステンレスケーブルをセッティングします。調整ノブを右へ回してケーブルを引っ張り、メゾフォルテ (**mf**) からメゾピアノ (**mp**) の音量でスネアドラムを叩き、ダイナミックレンジを確保します。次はワウンド弦タイプのワイヤー スナッピーを同様の手順でセッティングし、スネアドラム打面ヘッドの端から **1** インチ (**2~3cm**) のところをタッピング（軽くはじくこと）し、メゾピアノ (**mp**) からピアノニッシシモ (**ppp**) までのダイナミックレンジが得られることを確認します。

スネアドラムをしまう時は、スイッチサイドのポジションを“ON”にしたままにしておいてください。これはケーブルをスネアヘッドとスネアガイドになじませることによって、スナッピーとスネアドラムを常に理想的な状態に保つ効果があり、サウンドとレスポンスも格段に向上させることができます。

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1 電話：047-484-9111（代表）

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1 電話：047-450-1090（テクニカルサポート）

<https://www.pearldrum.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

~Jun-2024~